

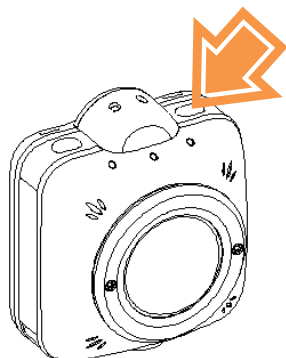
QBiC CS-1 カメラファームウェアのアップデート

株式会社エルモ社

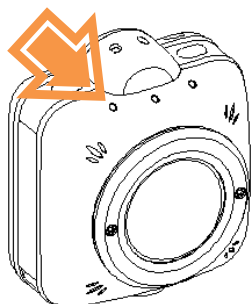
1. バージョン確認

現在のカメラファームウェアのバージョンを確認し、最新バージョンとの違いを確認します。

- CS-1 の電源ボタンを長押しして、カメラを起動します。



- WiFi の LED が点灯していることを確認します。OFF の場合は WiFi ボタンを押し、WiFi の LED が点灯するまで待ちます。



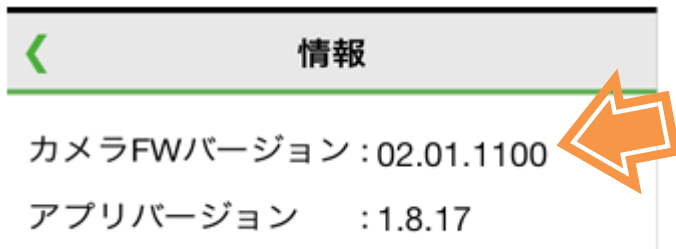
- スマートフォンの WiFi 設定で、CS-1 と接続します。
接続方法は“QBiC MS-1 ユーザーズ・マニュアル”を参照願います。
- “QBiC APP”アプリを立ち上げます。ライブビュー表示などカメラとの接続を確認して下さい。



- アプリの“詳細メニュー”の“情報”を選択します。



- 画面にバージョンが表示されます。現在の最新バージョンと比較いただき、アップデートが必要な場合は2.以降の手順に沿ってアップデートを実施下さい。



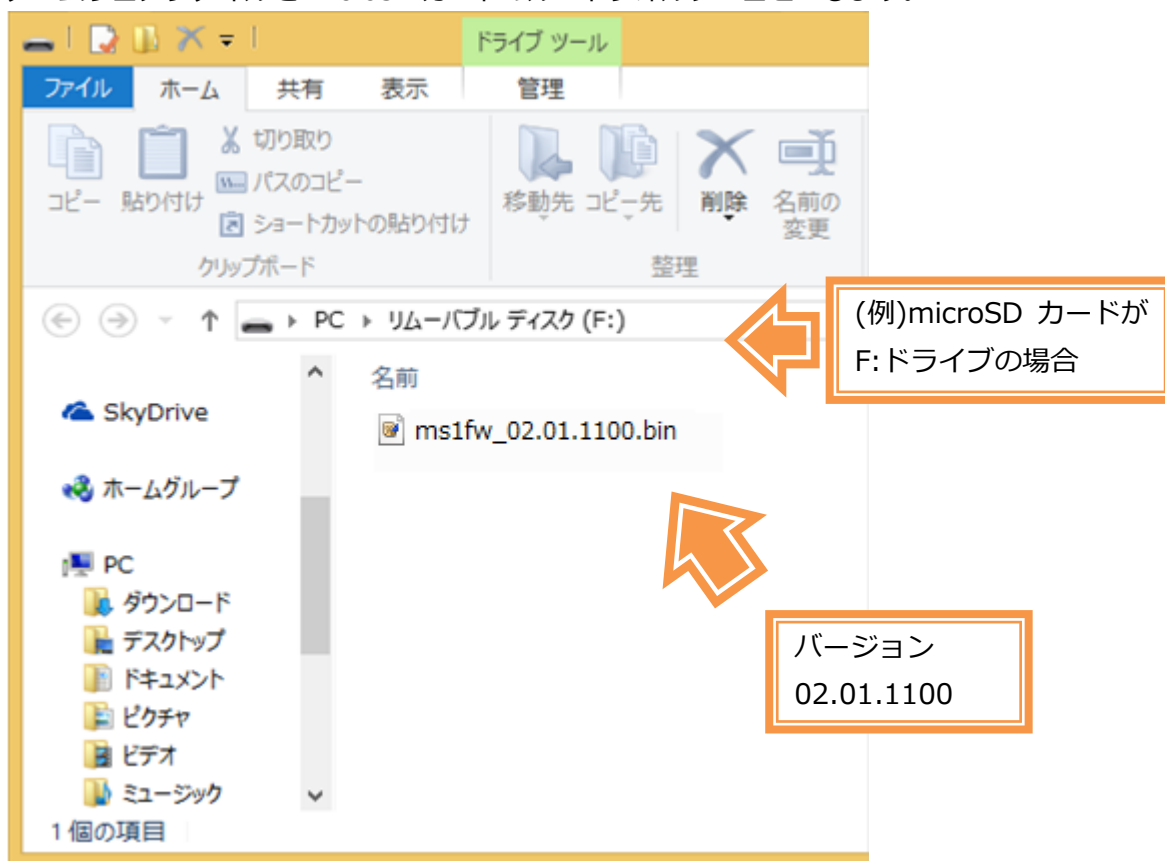
本手順書では、FWバージョンが02.01.1100にアップデートすることを前提として記載されています。FWは逐次バージョンアップされるので、現在の最新とは異なる可能性があります。現在の最新バージョンの情報は弊社サポートサイト「<http://www.elmoqbic.com/panorama/jp/>」内にて御確認願います。

2. 準備

- CS-1_02.01.1100.zip を解凍します。
- 解凍後、作成されるフォルダ内のファイルがカメラ用ファームウェアファイルです。(ファイル名 : ms1fw_02.01.1100.bin)
- microSD(SDHC, SDXC)カードを用意します(以下 microSD カード)

* CS-1 は、レンズの差異や、カメラの台数により複数のモデルがありますが、すべて同一のファームウェアファイルを使用しています。つまり、カメラ一台のモデルに対しても、カメラ2台を利用した RIG KIT モデルの Master/Slave(親機/子機)に対しても、すべて同じファームウェアファイルにて、アップデートを行います。

ファームウェアファイルを microSD カードのルートフォルダへコピーします。



3. ファームウェアのアップデート



CS-1 のバッテリー残量が十分でないと、アップデートは行えません。
バッテリー残量が十分でない場合は、AC アダプターをご使用ください。

- ① CS-1 の電源が OFF であることを確認して下さい。ON の場合は電源ボタンで OFF にして下さい。
- ② アップデート用 microSD カードを CS-1 の SD カードスロットに差し込みます
- ③ CS-1 の電源ボタンを押して電源を入れてください



この後アップデートが完了するまで CS-1 の電源を切ったり操作したりしないで下さい。
また、USB ケーブルを接続している場合は USB ケーブル及び接続している機器を切り離したり、接続機器の電源を切ったりしないで下さい。

- ④ LED が左から順次緑色に点灯し、アップデートを開始します。
- ⑤ LED が 3 箇所緑色に点灯し、アップデートが完了すると、CS-1 は自動で再起動を行います。**(まだアップデートは完了していません)**
- ⑥ 1 度目の再起動はシステムの準備を行うためのものです。システム準備が完了しますと CS-1 は 2 度目の再起動を自動で行います。**(まだアップデートは完了していません)**
- ⑦ 2 度目の再起動後、中央の電源 LED および左の WiFi LED が点灯完了したら、アップデートは成功です。
- ⑧ もし、カメラ 2 台を用いた RIG KIT モデルをご利用なら、①から⑦までの工程を、もう一台に対しても適用してください。
- ⑨ ⑧までがすべて完了したら、CS-1 の電源を切り、アップデート用 SD カードを取り外してください。この SD カードを録画にも利用するのなら、ファームウェアファイルは削除してください。
- ⑩ 前述した 1.のバージョン確認を参照し、ファームウェアのバージョンを確認ください。



③～⑦まではカメラが自動で一連のアップデート動作を行います。アップデート中は本体ボタンを触らないでください。

以上